



プレスリリース
平成30年11月12日
松竹株式会社

ドローン・スタートアップ特化型ファンド「ドローンファンド2号」への出資について

松竹株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：迫本 淳一、以下、松竹）は、ドローン・スタートアップ特化型ファンド、千葉道場ドローン部2号投資事業有限事業組合（以下、ドローンファンド2号、運営会社：鎌倉インベストメント(株)、千葉功太郎）に対し、有限責任のリミテッド・パートナーとして出資することに基本合意致しました。

出資について

松竹は「日本文化の伝統を継承、発展させ、世界文化に貢献する」「時代のニーズをとらえ、あらゆる世代に豊かで多様なコンテンツをお届けする」を理念とし、創業より122年間、演劇や映像を基軸としたコンテンツをお客様にお届けしてまいりました。現在、エンタテインメントを取り巻く市場環境は劇的に変化しており、ドローンファンド2号が掲げる「ドローン前提社会」や「エアモビリティ社会」の実現により、お客様のライフスタイルの変化とともに、エンタメの楽しみ方がさらに多様化することが想定されます。出資を通じ、松竹は総合エンタテインメント企業として、さらなる未来の可能性を模索し、新たな価値の創造を目指します。

ドローンファンド2号について

2018年8月1日に設立され、来るべき「ドローン前提社会」や「エアモビリティ社会」に向けて、ドローン・スタートアップ企業に特化して投資をするファンドです。ドローンや経営者としての知見を持った千葉功太郎氏（創業者/代表パートナー）と大前創希氏（共同創業者/代表パートナー）を中心とした専門家チームによって、各投資先の経営マネジメントやLP 投資家との協業を促進するとともに、高橋伸太郎氏（パートナー/ 最高公共政策責任者）により公共政策活動をさらに強化し、ロビイング活動にも力を入れています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

松竹株式会社 経営企画部経営企画室 TEL : 03-5550-1662

Drone Fund 広報担当 E-MAIL : pr@dronefund.vc